

令和2年度 介護サービス事業所実態調査 補足

○居宅介護支援事業所等で職員数が少ない場合について

- ・管理者1名で運営している場合、管理者において、A調査票（事業所回答編）とB調査票（介護従事者回答編）の両方の回答をお願いします。
- ・管理者含めて職員が5名以上いらっしゃるようであれば、管理者以外の4名の方で、B調査票（介護従事者回答編）の回答をお願いします。
- ・管理者以外に職員が3名以下であれば、B調査票（介護従事者回答編）は職員全員に回答していただいても余りが出るとお思いますので、余り分については、事業所の方で破棄していただいても構いません。

○同じ施設で複数サービスを行っている場合について

今回の調査対象となる事業所は、県・保険者指定の介護サービス種類ごとの介護サービス事業所です。同じ施設で複数サービスを行っている場合は、それぞれに調査票一式を送付しています。サービスごとに回答いただきたいと思っておりますので、それぞれでA調査票（事業所回答編）とB調査票（介護従事者回答編）の回答をお願いします。

○休止中の事業所の取扱いについて

今回の調査は、休止中の事業所様にもお送りしています。今回実態調査ということで、できる限り広く県内介護サービス事業所の現状、従事者の現状を把握したいと思っておりますので、可能な範囲で構いませんので回答をお願いします。

○【A調査票（事業所回答編）】問3~5について

回答を行う対象は介護サービスですので、利用者数等について、予防サービスや総合事業の利用者数、訪問看護ステーション等で行う医療保険による利用者数は除いてください。

○【A調査票（事業所回答編）】問23について

- ・問23は全従事者について回答をお願いしておりますので、欄が足りない場合は、お手数ですがコピーしていただくか、県ホームページより様式をダウンロードのうえ、記載下さい。
- ・管理者は、「整理番号」欄に「管理者」と記載のある行に記載いただき、その下の整理番号1、2、3~の行は管理者以外の従事者の状況の記載をお願いします。管理者1名のみで運営している場合は、「管理者」の行のみの回答になります。
- ・勤続年数については、事業所が属する法人での勤続年数としてください。